

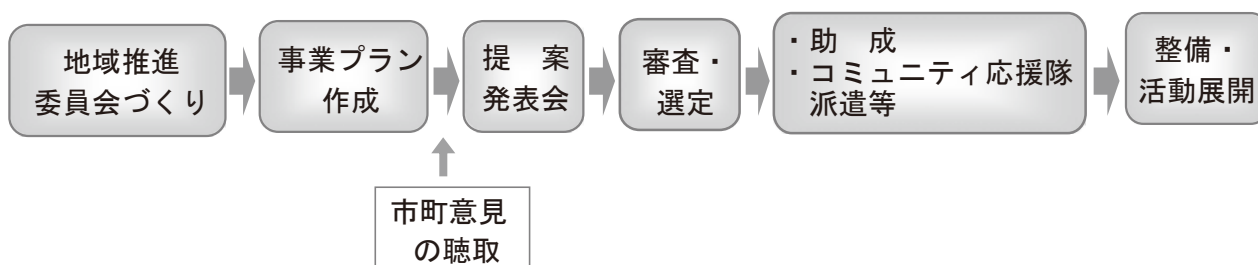
参 考

県民交流広場等に関する資料

1 県民交流広場事業の概要

事業目的	県民一人ひとりが、身近な地域を舞台に多彩な分野で地域づくり活動に取り組むための活動の場の整備と活動に要する経費を助成することを通じて、県民の参画と協働によるコミュニティの再生をめざす。	
事業財源	第7期法人県民税（法人税割）超過課税収入 〔収入期間：平成17年11月～平成22年10月〕	
選定期間	平成18年度～平成22年度 ※16年度、17年度はモデル事業を実施	
助成要件	助成対象者	自治会、婦人会、老人クラブ、PTA、各種グループ等で構成された住民組織（地域推進委員会）。 ※まちづくり協議会等の既存組織も可
	助成対象事業	コミュニティが取り組む活動の場の整備、及び新たな地域づくり活動の立ち上げや充実
	助成対象地域	小学校区（平成16年5月時点の校区を基準）。 ただし、コミュニティの実情に応じて校区の統合又は分割も可
	助成限度額	1小学校区：整備費1,000万円、活動費300万円を限度額とする。
	特例措置	整備費・活動費間での配分変更（200万円限度）等
	地域選定	県民局ごとに、地域が作成した事業プラン（整備・活動内容、収支計画等）の提案発表会を公開で開催し、専門家、広域地域団体等で構成する広域推進委員会の意見をふまえて、県民局が選定する。 （平成22年度末で新規採択は終了） （審査事項） ・地域の意欲・主体性等の熟度 ・事業プランに関する地域合意 ・事業プランの実現性 ・広場運営及び活動の持続性・自立性
	助成方法	県民局から選定地域に対し、概ね5年間で毎年度必要額を助成

<事業の流れ>



2 県民交流広場事業 実施地区一覧

※実数は地区数、()は校区数を示す H26.3末時点

県民局	市町名 (小学校 区数)	16・17 モデル事業	18	19	20	21	22	23	24	25	合 計
神戸	神戸市 (170)										
	東灘区			本山南、御影南、 御影北、六甲アイランド東、六甲アイランド西、福池	渦が森、本庄、 本山東、本山西、 魚崎北(分)、 魚崎南(分)	本山、青木南、住吉					15 (14)
	灘区			西郷(分)、篠原、 稗田	王子、高羽、成徳、摩 耶、六甲、新在家(分)	鶴甲、なぎさ(分)		灘、岩屋			13 (12)
	中央区	港島		二宮(分)、小野柄 (分)、吾妻(分)、楠 (分)、雲中、若菜 (分)	春日野、神戸諏訪山 (分)、神戸下山手(分)、 山の手(分)、北野(分)、 東川崎(分)	龍池		脇の浜(分)			15 (8)
	兵庫区	熊野、夢野、 川池(分)		ひよどり、兵庫大 開、菊水、 福原・西橋(分)、 和田岬、中道(分)	湊山、明親、荒田、 浜山、入江(分)、平野		水木				16 (14)
	北区	大原・桂 木、有馬		北五葉、広陵、大 池、ひよどり台、 有野台・東有野 台、花山、道場、 大沢、筑紫が丘	小部東、唐櫃、南五 葉、八多、藤原台、 淡河、谷上	泉台、君影、長尾、 有野台第2、甲緑		星和台鳴子、鈴蘭 台、小部、藍那、 箕谷、西山、桜の宮、 上淡河、山田、 鹿の子台	有野		34 (34)
	長田区	重池	真野		高取山、大日丘、 長田	みすが、宮川、池田、 若松(分)、野田北部 (分)	志里池(分)、北町 (分)、真陽、二葉、 長楽		丸山、長田庄山 (分)、名倉		18 (16)
	須磨区	東落合		友が丘(分)、神の 谷、竜が台、松 尾、花谷	西須磨、西落合	高倉台、多井畑 (分)、菅の台、横尾、 北須磨		南須磨、白川台、 妙法寺、 若草、南落合	妙法寺、 東須磨		19 (18)
	垂水区	塩屋		桃山台、霞ヶ丘、 高丸、舞子、多聞 東	つつじが丘、小東山、 上高丸、星陵台、 西脇、本多聞、東垂水	多聞台、多聞南		垂水、千代が丘、 乙木、福田、名谷、 神陵台、塩屋北			22 (22)
	西区			神出、春日台、岩 岡第1(分)、岩岡 第2(分)、桜が丘、 玉津、月が丘	学園西町、学園東町、 狩場台、櫻野台、 北山、西神南、 高津橋、押部谷	竹の台、出合		枝吉、靴台、平野町、 美賀多台		押部谷東	22 (21)
	計 (170)	3 (3)	7 (7)	50 (44)	53 (47)	25 (23)	32 (31)	3 (3)		1 (1)	174 (159)

実施率94%

阪神南	尼崎市 (44)	立花	尾浜(分)、 武庫、園田	中央、西難波(分)、 神崎・浜第1(分)、 金楽寺(分)、大庄、 大庄中央(分)、 浜田(分)、今北(分)、 西大島(分)、南塚口 (分)、武庫第9(分)	小田、下坂部(分)、 西長洲(分)、元浜(分)、 道意(分)、大庄西(分)、 塚口西(分)、塚口本町 (分)、堂松南(分)、 武庫第2(分)、武庫第 4(分)、武庫第6(分)	杭瀬(分)、長洲(分)、 武庫川(分)、逢川(分)、 崇徳院(分)、稲葉社 (分)、東大島(分)、堂松 北(分)、武庫第10 (分)、園田北(分)、若 王寺(分)、小中島 (分)、 戸ノ内(分)	東難波(分)、西難波 北・繁栄(2統合)、 竹谷(分)、左門殿 (分)、東(分)、西立花 (分)、富松(分)、立花 三反田(分)、生島西 (分)、 生島(分)、昆陽南 (分)、西昆陽(分)、 御園(分)、園田南	上坂部(分)	生島南(分)	尼崎中央 (分)、食満 (分)		
		1(1)	3(2)	11(6.5)	12(7)	13(7)	14(8)	1(0.5)	1(0.5)	2(1)	58(33.5)	
	西宮市 (42)	越木岩、高木、 甲子園口、東 山台、南甲子 園、瓦木・深 津(2校区)			樋ノ口	今津、生瀬	安井	瓦林、神原、 甲子園浜、甲 子園、 東、津門、鳴 尾東、北六甲 台、小松	瓦林、神原、 甲子園浜、甲 子園、 東、津門、鳴 尾東、北六甲 台、小松	浜脇・香櫛園 (2統合)、鳴尾、 春風、船坂、高 須(3統合)	上ヶ原・上ヶ 原南(2校 区)、段上、 段上西、鳴尾 北、山口	
		6(7)			1(1)	2(2)	1(1)	8(8)	5(8)	5(6)	28(33)	
	芦屋市 (8)	大原、西蔵	潮見	翠ヶ丘	打出(分)、春日 (分)、浜風、前田	朝日ヶ丘						
	2(2)	1(1)	1(1)	4(3)	1(1)					9(8)		
	計 (94)	3 (3)	10 (10)	12 (7.5)	17 (11)	16 (10)	15 (9)	9 (8.5)	6 (8.5)	7 (7)	95 (74.5)	

実施率79%

県民局	市町名 (小学校 区数)	16・17 モデル事業	18	19	20	21	22	23	24	25	合 計
阪神北	伊丹市 (17)	稲野、桜台、 天神川、昆陽 皇	鈴原	神津、池尻、笹原	有岡、花里、緑丘	伊丹、瑞穂		摂陽、南	荻野		
		4 (4)	1 (1)	3 (3)	3 (3)	2 (2)		2 (2)	1 (1)	16 (16)	
	宝塚市 (24)	長尾台、 西谷 宝塚第一、 高司、逆瀬台、 小浜、中山台 ニュータウン (2校区)		山本山手、長尾(3校 区)、美座、末成	仁川、西山						
		2 (2)	5 (6)		4 (6)	2 (2)					13 (16)
	川西市 (16)	緑台・陽明 (2校区)、 川西北	加茂、多田、 北陵	久代	多田東、けやき坂		東谷				
		2 (3)	3 (3)	1 (1)	2 (2)		1 (1)				9 (10)
	三田市 (20)		けやき台、 高平		藍、あかしあ台、 ゆりのき台	狭間が丘	小野、学園、 弥生が丘		つつじが丘	三田、 武庫が丘	
			2 (2)		3 (3)	1 (1)	3 (3)		1 (1)	2 (2)	12 (12)
	猪名川町 (7)				大島、楊津	阿古谷、猪名川、 白金、つつじが丘、 松尾台					
					2 (2)	5 (5)					7 (7)
計 (84)	4 (5)	14 (15)	2 (2)	14 (16)	11 (11)	6 (6)		3 (3)	3 (3)	57 (61)	

実施率 73%

東播磨	明石市 (28)	松が丘、王子、 藤江、大久保 南、魚住	明石、鳥羽、貴 崎、谷八木、二見 北	林、沢池、高丘西、 江井島、錦が丘、 花園	朝霧、和坂、大久保、 山手、清水、二見西	人丸、大観、二見、 錦浦		高丘東			
		5 (5)	5 (5)	6 (6)	6 (6)	4 (4)		1 (1)		27 (27)	
	加古川市 (28)	西神吉	別府町(2校 区)	志方町西	加古川	米田町	鳩里、志方東	氷丘(2校区)、 神野、新神野、 八幡、野口、平 荘、上荘、東神 吉(2校区)	平岡(4校区)、 尾上(3校区)、 野口南、野口 北		
		1 (1)	1 (2)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	2 (2)	8 (10)	3 (8)	2 (2)	20 (28)
	高砂市 (10)	荒井		曾根		米田(2校区)	高砂				
		1 (1)		1 (1)		1 (2)	1 (1)				4 (5)
	稲美町 (5)	天満南		天満東、加古	天満、母里						
		1 (1)		2 (2)	2 (2)						5 (5)
	播磨町 (5)	播磨		播磨北			蓮池、播磨西(分)、 播磨南				
		1 (1)		1 (1)			3 (2.5)				5 (4.5)
計 (76)	4 (4)	6 (7)	10 (10)	9 (9)	8 (9)	10 (9.5)		8 (10)	4 (9)	2 (2)	61 (69.5)

実施率 91%

県民局	市町名 (小学校 区数)	16・17 モデル事業	18	19	20	21	22	23	24	25	合 計	
北播磨	西脇市 (8)	桜丘	芳田	西脇・津万・比延(3 校区)	白野	楠丘	重春・野村					
		1(1)	1(1)	1(3)	1(1)	1(1)	1(2)				6(8)	
	三木市 (17)	口吉川、 細川(2校区)			志染	吉川(4校区)、三木 (3校区)、別所	三木南、緑が丘、 自由が丘(2校区)、 青山					
			2(3)		1(1)	3(8)	4(5)				10(17)	
	小野市 (8)	下東条(2 校区)	小野(2校区)	河合、来住	市場、大部							
		1(2)	1(2)	2(2)	2(2)						6(8)	
	加西市 (11)	西在田	富田	在田、富合	北条東、宇仁、九会	北条、下里	賞茂		白吉			
		1(1)	1(1)	2(2)	3(3)	2(2)	1(1)		1(1)		11(11)	
	加東市 (9)	鴨川	米田、福田	上福田、社			東条(2校区)					
			1(1)	2(2)	2(2)		1(2)				6(7)	
多可町 (7)	大和		中北、中南		加美(2校区)	八千代(2校区)						
	1(1)		2(2)		1(2)	1(2)				5(7)		
計 (60)	4 (5)	6 (8)	9 (11)	9 (9)	7 (13)	8 (11)	1 (1)			44 (58)		

実施率97%

中播磨	姫路市 (71)	太市、余部	城西、城北、 安室、広畑第 二、大津、勝 原、八木、花 田、谷外、豊 富	船場、広峰、白 鳥、船津、峰相、 高浜、津田、英賀 保、広畑、南大津、的 形、谷内、山田、香 呂、香呂南(2校区)、 旭陽、白浜、筋野	青山、林田・伊勢(2 校区)、八幡、大津茂、 網干・網干西(2校 区)、妻鹿、大塩、 四郷、山之内	城巽、御国野、野里	城東、増位、系引、 別所、前之庄、菅生、 飾磨、東、砥堀、 家島、坊勢	高岡西、安富 南・北(2校区)			
		2(2)	10(10)	17(18)	9(11)	3(3)	11(11)	2(3)			54(58)
	神河町 (9)	新田・作 畑、川上	上小田、越知 谷第一・粟賀・ 大山(3校区)	長谷	南小田		寺前				
		2(2)	2(4)	1(1)	1(1)		1(1)				7(9)
	市川町 (5)	瀬加、川辺・ 小畑・甘地(3 校区)			鶴居						
		2(4)		1(1)						3(5)	
福崎町 (4)					福崎	高岡、八千種	田原				
					1(1)	2(2)	1(1)			4(4)	
計 (89)	4 (4)	14 (18)	18 (19)	11 (13)	4 (4)	14 (14)	3 (4)			68 (76)	

実施率85%

県民局	市町名 (小学校 区数)	16・17 モデル事業	18	19	20	21	22	23	24	25	合 計	
西播磨	相生市 (7)	相生		青葉台、双葉、旭	矢野、陸(分)	若狭野		那波				
		1 (1)		3 (3)	2 (1)	1 (1)		1 (1)			8 (7)	
	たつの市 (18)	香島、半田	小宅、揖西 東、神岡、新 宮、室津	(誓田)	河内						龍野	
		2 (2)	5 (5)	1 (1)	1 (1)						1 (1)	10 (10)
	赤穂市 (10)		坂越、原	有年、西部	尾崎	高雄						
			2 (2)	2 (2)	1 (1)	1 (1)						6 (6)
	宍粟市 (20)	鷹巣	神野、鶯沢(2 校区)、土 方、下三方	繁盛、波賀	城下、戸原、道谷				河東、野原			千種北・千種 南(2校区)
		1 (1)	4 (5)	2 (2)	3 (3)				2 (2)		1 (2)	13 (15)
	太子町 (4)			龍田				斑鳩				
					1 (1)			1 (1)				2 (2)
上郡町 (7)		高田			赤松		上郡、山野里、 船坂、梨ヶ原					
		1 (1)			1 (1)		4 (4)				6 (6)	
佐用町 (10)					長谷(分)、石井(分)、 海内(分)、江川、 中安、徳久、三河	霧山、上月、久崎、 三日月、平福(分)		佐用				
					7 (4)	5 (5)		1 (1)			13 (10)	
計 (76)		4 (4)	12 (13)	9 (9)	15 (11)	7 (7)	5 (5)	4 (4)		2 (3)	58 (56)	

実施率 74%

但馬	豊岡市 (30)	奈佐	中筋、合橋、 福住、寺坂、 城崎	港(2校区)、市街 地、田鶴野、弘道、 高橋、清滝	神美、三方、八代、 小坂	三江、中、竹野南、 日高(2校区)、資母	八条、五荘、新田、 竹野、国府、 西気、小野				
		1 (1)	5 (5)	6 (7)	4 (4)	5 (6)	7 (7)				28 (30)
	養父市 (15)	関宮	三谷、浅野、 小佐	伊佐	高柳、広谷、南谷	八鹿	宿南、養父、建屋、 口大屋、西谷	大屋			
		1 (1)	3 (3)	1 (1)	3 (3)	1 (1)	5 (5)	1 (1)			15 (15)
	朝来市 (13)			与布土、東河	糸井、大蔵、竹田、 朝来(2校区)、生野 (2校区)	和田山、梁瀬、 粟鹿、奥銀谷					
				2 (2)	5 (7)	4 (4)					11 (13)
	香美町 (11)		小代	長井	香住、奥佐津、余部 (2校区)、村岡	佐津、兎塚、射添	柴山				
			1 (1)	1 (1)	4 (5)	3 (3)	1 (1)				10 (11)
	新温泉町 (10)		久斗山	春来、八田、 浜坂南、浜坂 西	照来、熊谷	奥八田			温泉、浜坂北		
			1 (1)	4 (4)	2 (2)	1 (1)			2 (2)		10 (10)
計 (79)		3 (3)	13 (13)	12 (13)	17 (20)	13 (14)	13 (13)	3 (3)			74 (79)

実施率 100%

県民局	市町名 (小学校 区数)	16・17 モデル事業	18	19	20	21	22	23	24	25	合計	
丹波	篠山市 (19)	大井、大山	西紀北	日置、雲部	城南、古市、西紀中	福住、岡野、村雲、 畑、西紀南	篠山、八上、城北、 後川、味間、今田					
		2 (2)	1 (1)	2 (2)	3 (3)	5 (5)	6 (6)				19 (19)	
	丹波市 (25)	黒井、神楽	遠阪、吉見、 鴨庄、美和	久下、前山	佐治、上久下、竹田	中央、葛野、北、東	新井、船城	和田、春日部、 大路、国領、柏 原、 沼貫、芦田、小 川				
		2 (2)	4 (4)	2 (2)	3 (3)	4 (4)	2 (2)	8 (8)			25 (25)	
計 (44)	4 (4)	5 (5)	4 (4)	6 (6)	9 (9)	8 (8)	8 (8)				44 (44)	

実施率 100%

淡路	洲本市 (13)	中川原、都 志、広石、鮎 原	塚	安乎、第3小学校	大野、鳥飼	加茂				洲本第二、由 良		
		4 (4)	1 (1)	2 (2)	2 (2)	1 (1)			2 (2)	12 (12)		
	南あわじ市 (20)	阿万、 伊加利	倭文	松帆、神代、潮美 台(分)	市、賀集、津井	北阿万(分)	沼島、榎列、八木、 西淡志知	福良	湊、広田、灘			
		2 (2)	1 (1)	3 (2.5)	3 (3)	1 (0.5)	4 (4)	1 (1)	3 (3)		18 (17)	
淡路市 (24)	江井	多賀、塩田、 佐野	釜口、志筑、生 穂、長沢、山田	仁井、中田、大町		生田、郡家、柳沢	育波、富島、岩 屋、仮屋	野島		尾崎、室津		
	1 (1)	3 (3)	5 (5)	3 (3)		3 (3)	4 (4)	1 (1)	2 (2)	22 (22)		
計 (57)	3 (3)	8 (8)	9 (8.5)	8 (8)	3 (2.5)	8 (8)	5 (5)	4 (4)		4 (4)	52 (51)	

実施率 89%

県民局	市町名 (小学校 区数)	16・17 モデル事業	18	19	20	21	22	23	24	25	合計
合計	(829)	36 (38)	95 (104)	135 (128)	159 (150)	103 (102.5)	119 (114.5)	43 (45.5)	18 (25.5)	19 (20)	727 (728)

実施率 88%

※「校区数」は、校区の統合や分割を含む実施地区を小学校校区数に換算したもの。特に分割の場合、助成配分等から校区数を換算している。
 ※(分)は校区を分割している地域を示す。
 ※(○統合)は地区の統合を、(○校区)は校区の統合を示す。

3 県民交流広場事業に関する記事（H25年4月以降）

（※協働推進室へ情報提供のあったもの等の中から抜粋）

○新聞記事等

番号	日付	新聞	県民局	概要
1	25. 7. 28	神戸新聞	西播磨	㉑佐用町久崎地区 取組の紹介 水運の歴史しのび 乗船を体験 涼も楽しむ
2	25. 8. 27	神戸新聞	東播磨	㉑高砂市曾根地区 取組の紹介 キャンドル 1500 個幻想的に 児童ら描いたあんどんも
3	25. 9. 22	丹波新聞	丹波	㉒篠山市後川地区 取組の紹介 夜間パトロール実施中 10月からは月2回
4	25. 10. 20 25. 10. 27	神戸新聞	丹波	㉒丹波市新井地区 取組の紹介 神戸の児童ら柏原に 囲碁ボールで交流 黒豆成長「びっくり」 新井自治協と交流
5	25. 10. 30	神戸新聞	東播磨	㉑高砂市荒井地区 取組の紹介 よってこ村開村5周年祭 大道芸や音楽に500人
6	25. 11. 17	神戸新聞	丹波	㉑篠山市岡野地区 取組の紹介 桜回廊復活へ活動中 篠山川沿いを清掃
7	25. 11. 19	神戸新聞	但馬	㉑朝来市奥銀谷地区 取組の紹介 学生ら内山寺参道整備 ハープなど演奏会も
8	25. 12. 8	神戸新聞	但馬	㉑朝来市糸井地区 取組の紹介 名所巡り交流深める 神戸から40人、ウォーク
9	26. 1. 8	神戸新聞	北播磨	㉑三木市口吉川地区、㉑三木市吉川地区 取組の紹介 軽トラック題材の風景写真 公募作品78点を展示
10	26. 1. 16	丹波新聞	丹波	㉒篠山市味間地区 取組の紹介 地域の魅力再発見 氏子がガイド
11	26. 1. 30	神戸新聞	丹波	㉑篠山市福住地区 取組の紹介 「福住は楽しい町」アピール 灯籠200個夜空へ
12	26. 2. 21	神戸新聞	北播磨	㉑小野市小野地区 取組の紹介 陣屋町を大紙芝居でPR 江戸期に民間の力で礎築く
13	26. 3. 13	神戸新聞	丹波	㉑篠山市畑地区 取組の紹介 盛り上げるはた祭り 神戸大生が協力し写真集

① 佐用町久崎地区
神戸新聞 (H25.7.28)



高瀬舟まつり 佐用・久崎

かつて千種川を行き来した高瀬舟の最上流運航地点であり、河川物流の拠点だった佐用町久崎で27日、水環境の大切さを学ぶ「高瀬舟まつり」があった。夏休み真っ盛りの子どもたちは魚を追いかけ、河川改修の影響で今年で最後となる可能性もある高瀬舟の体験乗船には、親子連れなどが川面の風にひたひたの涼を楽しんだ。

(大山伸一郎)

千種川の環境保全に取 協議会の主催。2004年組む「千種川ネットワ 年に復元した高瀬舟を使 ー」と久崎地域づくり、水害の記憶とともに

水運の歴史しのび

乗船を体験 涼も楽しむ

川がもたらす恵みを忘れないようにしようと、毎年開催している。

まつりには、地元住民に加え、09年の県西・北部豪雨災害後に同地区で復興支援活動を続ける大学生らも参加。チチコ釣りやアユのつかみ取りに子どもたちの歓声が響いた。

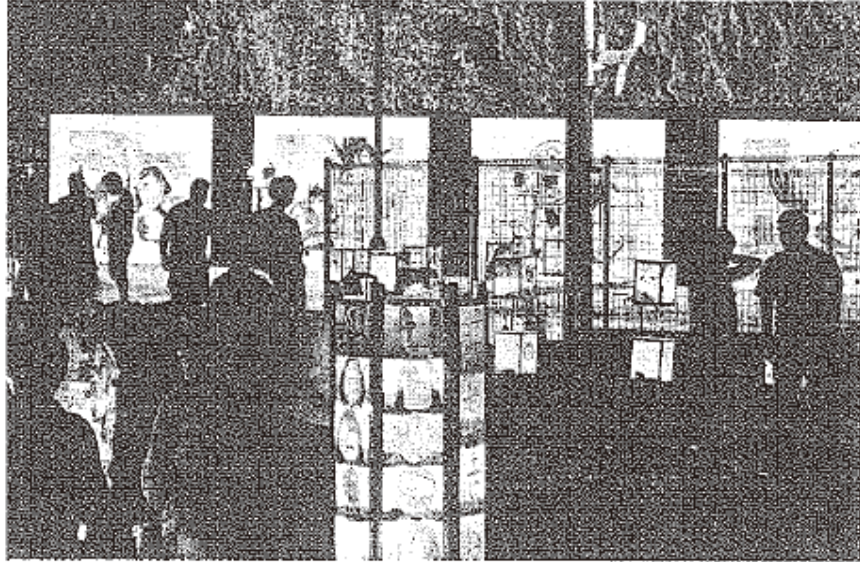
高瀬舟は川幅が広がり水深が浅くなれば運航が難しくなるため、来年の体験乗船の開催は不透明な状況。この日は住民男性が船頭となり、親子連れなどが乗り込んで千種川の穏やかな流れを楽しんだ。久崎小5年の矢野駿希君(11)は「昔の船はこうだったんだと、描られながら分かった」と話していた。

千種川に浮かぶ高瀬舟での乗船を楽しむ親子連れ

② 高砂市曾根地区

神戸新聞 (H25.8.27)

光のオフシエや巨大壁画が夜を照らし出した
「そね灯りゃんせ」―高砂市曾根町



キャンドル1500個 幻想的に 曾根

夜の町を明かりで彩るイベント「そね灯りゃんせ」がこのほど、高砂市曾根町の県民交流広場「そね・c.o.m」や曾根天満宮周辺であった。1500個のキャンドルが1帯にともされ、約2千人が幻想的なひとときを楽しんだ。町内4自治会を中心につくる実行委員会主催で6回目。今や地域の風物詩となった。

児童ら描いたあんどんも

4自治会がそれぞれ、「アンパンマン」「天空の城ラピュタ」などの巨大壁画を出展。子どもたちが描いた絵をはりつけたオフシエやあんどんなども飾られた。

同天満宮の境内では雅楽の曲が流れる中でキャンドルが揺らめき、親子連れやカップルが過ぎゆく夏の静けさに浸っていた。
(安藤文暁)

④ 丹波市新井地区

神戸新聞 (H25.10.20,27)

神戸の児童ら 柏原に

新井地区と 囲碁ボールで交流



囲碁ボールを一緒に楽しむ西灘小と新井小の児童＝新井小学校

神戸市灘区岩屋地区の住民79人が19日、地域ぐるみで交流している丹波市柏原町の新井地区を訪れ、農作物の収穫や同町発祥の「囲碁ボール」を地元の人たちと楽しんだ。岩屋ふれあいのまちづくり協議会と新井自治協議会は、県民局の都市農村交流事業を通じて2年前から相互訪問している。文通など個人レベルの交流も生まれているという。この日は神戸から、

西灘小学校に通う西灘小6年の廣瀬琴羽(ひな)さん(10)は「神戸の小学生との交流なんてなかなかできない。いい思い出になりました」と話した。

午後には新井小学校の児童が加わり、西灘小児童と囲碁ボールに挑戦。子ども同士とあつてすぐに仲良くなり、得点するたびに喜び合った。西灘小3年の荒瀬樹君(き)は「ボールを打つ力加減が難しい」と話した。

黒豆成長「びっくり」

神戸市灘区新井自治協議会と神戸市灘区の岩屋ふれあいのまちづくり協議会との住民交流会が19日、新井ふれあいセンターなどからお年寄りまで約90人が参加。黒豆のさやを摘む作業に励んだ。新井小学校の児童と岩屋の子も参加した。

西灘小は、県の事業を利用して昨年からの交流を始めた。新井側は年に数回、岩屋で地元の野菜を販売。岩屋側は新井で黒豆のさやを摘む作業に励んだ。新井小学校の児童と岩屋の子も参加した。



黒豆のさやを摘む作業に励む神戸市の子どもたち＝新井ふれあいセンターで

年(9)は、「すごく小さな黒豆になっていてびっくりしたのに、たくさんくりした。この辺りが

(9)月の長雨で、水に浸かったと聞いたけど、水害がなければもっとたくさんのお豆がなっていたのかな」と話していた。新井自治協議会の田原邦夫会長は、「神戸の人たちを受け入れることで、新井地域内の交流も生まれ、刺激にもなる。新井の子どもたちが神戸を訪ねる企画も考えたい」と話している。

よってこ村開村5周年祭

大道芸や音楽に500人

高砂・荒井町

高砂市荒井町の住民 民交流広場事業により
 交流施設「よってこ村 開村。地域住民が気軽
 ・荒井」の開村5周年 に立ち寄れる場とし
 を祝う祭りがこのほど て、よろず相談や交流
 同村で開かれた。市民 イベントなどを催して
 ら500人がフリーマ きた。
 ーケットでの買い物や 祭りは当初の予定日
 大道芸を楽しんだ。 が雨で延びたが、「0
 2008年、県の県 歳児から、よつといで」 講習会を開いたほか、
 子どもたちは芝生広場

を駆け回って遊んだ。 ス音楽の演奏が披露さ
 舞台ではアドバルーン れ、観客を喜ばせた。
 を使った演技やアンデ (安藤文暁)



大勢の家族連れでにぎわった「よってこ村祭り」=高砂市荒井町(提供)

⑥ 篠山市岡野地区

神戸新聞 (H25.11.17)

桜回廊復活へ活動中

岡野ふるさと
づくり協議会

篠山川沿いを清掃

岡野小学校区の住民で、挑んでいる。篠山川沿いの再興に取り組む住民ら
は「早くきれいにして、
たくさんの人に桜を楽し
んでもらえる場所になれ
ば」と意気込んでいる。
同協議会が清掃に取り
組んでいるのは、同市風
深・吹上地区の堤防。篠
山川に沿って桜並木があ
るが、樹界を覆う竹やぶ
とごみの散乱などが問題
になっていた。
「篠山」きれいなまち
岡野を目指して」をテ
マに活動する同協議会。
風深、吹上地区から、す
でに整備されている東岡



河川敷に生い茂る竹を伐採するメンバーら＝篠山市吹上で

原、西岡原を経て有居地区までの総延長約4.5キロにわたる「桜回廊」を復活するため、2011年から竹や小木の伐採、草刈り、ごみ拾いなどを実施し、2015年の完成を目指している。
9日には協議会役員のほか、地域の自治会長、衛生委員、地元住民など

約50人が3年目となる作業を実施。のり面の3割分を800人に渡って清掃し、草刈機やナタなどを使って竹を伐採したほか、投棄されたごみなどを集めて回った。

梶原会長は、「清掃を通して、住民同士のふれあいもなっている。きれいになった回廊をみなさんに散策してもらえ、ようじにしたい」と笑顔。同協議会環境衛生部会の

長澤宣久部会長は、「3年目に入ったが、地域の方からも喜んでもらっている。今後の活動を通して完璧な回廊を仕上げたい」と話していた。

朝来・生野町 奥銀谷地区でイベント

学生ら内山寺参道整備

朝来市生野町竹原野にかつてあった内山寺の参道を整備するイベントが7日、同町新町の「かながせの郷」を発着点に開かれた。県内各地から訪れた学生ボランティアや、県の小規模集落アドバイザーら5人が山中の落ち葉や枝切りなどを行った。

(竹本拓也)

同町の奥銀谷地域自治協議会が企画した「おくがなや体験」の一環。内山寺は8世紀創建と伝わり、1954(昭和29)年に廃寺となった。約30分後、井大池や石碑の残る境内跡へ到着。一面に積もった落ち葉や小枝を熊手協の佐藤次郎さん(48)でかき集め、焼くなど

ハープなど演奏会も

武庫川女子大学3年の佐々木彩乃さん(23)は「自然と触れ合う気持ちよさを感じた」。佐藤さんは「息の長い活動だが、少しずつ行ってみたい山にしたい」と話した。8、14、15日にも作業がある予定。この日は、正月向けの寄せ植え講習会、生野町を拠点に活動するハープとオカリナグループの演奏会も開かれた。



佐藤さんの指導で作業手順を確認する学生たち。朝来市生野町竹原野

名所巡り交流深める

神戸から40人、ウオーク

朝来市和田山町の糸井地域自治協議会と交流を続けている神戸市北区の住民約40人が17日、同地域を訪れ、寺社や道しるべなど七つの名所を巡る4キロのウオークを楽しんだ。

訪れたのは商店まらでつくる「西鈴街おこし連合会」（藤木光國代表）のメンバーら。両者は2012年春以降、朝来市でのホテル観賞会や、北区での特産物販売などで交流を深めている。

朝来の糸井地域

参加者はまず、同自治協が管理する糸井ふれあい農園(同町寺内)でイモ掘りを楽しんだ。その後、「寺内さんざか踊り」が奉納される山王神社や、蛇紋岩製のこま犬が正対する十八柱神社などを訪問。地元特産品を懸けたクイズもあり、一行はガイドブックを手に心翼翼に耳を傾けていた。

(竹本拓也)

イモ掘り、鍋、ステージも



糸井地域の歴史を学ぶ神戸市の住民ら＝朝来市和田山町林垣、随泉寺

軽トラック題材の風景写真

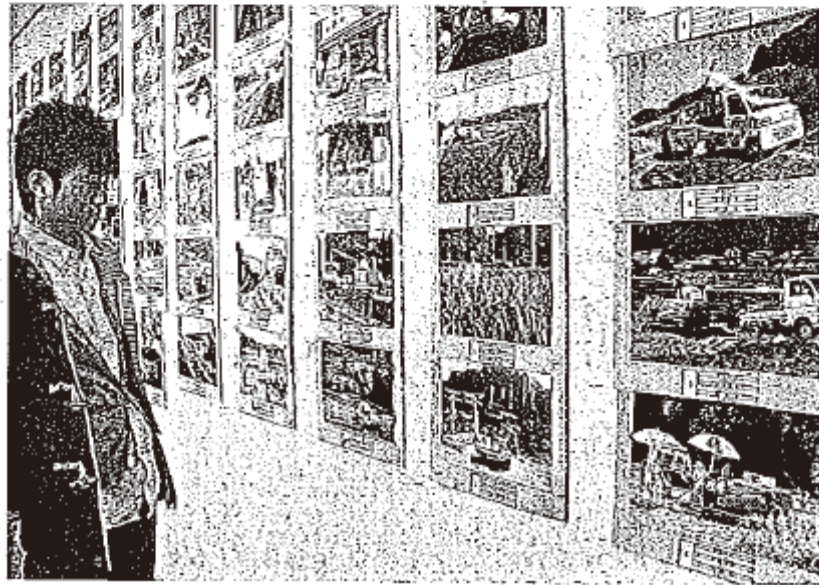
公募作品78点を展示

吉川町公民館

三木市吉川町と口吉川町内の風景と軽トラックを題材にした写真コンテスト「軽トラックある風景」の応募作品78点が、吉川町吉安の吉川町公民館で展示されている。写真。三木だけでなく、南あわじや宝塚、加古川市などから34人の応募があった。2月中旬まで、よかわふるさと交流推進協議会と口吉川ふれあいまちづくり協議会の共催。コンテストは4回目で、軽トラックを題材にするのは2回目。

コスモスや稲穂と軽トラックを一緒に写し込んだ作品のほか、あぜにすらりと並んだ軽トラや、捕獲したアライグマを積んだ車など、日常生活に根差し、たこまが並ぶ。担当者は「どこで撮影されたものか考えるのも楽しみの一つ。ぜひ見てほしい」と話す。1月末に審査があり、受賞者は3月に口吉川町公民館の文化祭で表彰される。吉川町公民館 ☎0794・72・1577

(中川 恵)



⑩ 篠山市味間地区

丹波新聞 (H26.1.16)

地域の魅力再発見

味間まち協
神社めぐり
氏子がガイド

味間地区まちづくり協
議会(西田幸夫会長)が
11日、四季の森生涯学習
センター(網掛)を発着
点に、「味間のまちを歩
こう会」神社めぐり」を
開いた。同地区の住民約
80人が参加。同地区内の
6カ所の神社を1日かけ
てめぐり、地域の魅力を
再発見した。

地域住民が親睦を深め、
神社参拝で福を授かり新
年の良いスタートを切っ
てもらおうと企画した。
参加者たちは配られた
絵馬を携え出発。それぞ
れの神社には朱印が用意
され、参加者たちは神社
に着くと、スタンデラリー
の要領で絵馬に朱印を押
した。また、各神社の氏
子の代表がガイド役とな
り、神社の歴史などを解
説。網掛集落の「八柱神
社」では、氏子総代の河
南嘉弘さんが、「明治6

年に村社となったが、平
成11年5月に神社が火災
で焼けた。その際、8つ
の神体は被害をまぬが
れ、翌年8月に神社を再
建した」などと説明して
いた。
2カ所の神社めぐりを
終えた味間奥の女性(65)
は、「地元といっても、
車で通過する場所がほと
んどなので、知らない歴
史や景色がたくさんあっ
た。あと4カ所どころんな
発見があるのか、とても
楽しみ」と笑顔で話して
いた。

昼休憩は、東吹下公民
館でとり、参加者たちは
回まち協の女性役員らが
用意した豚汁で体をあた
ためた。
昨年は、同地区の西方
面の神社をめぐったため
今回は東方面で実施した。
来年は篠山口駅周辺(中
央)での神社めぐりを予
定している。



神社めぐりを楽しむ参加者たち―篠山市西吹で

「福住は楽しい町」アピール

灯籠200個 夜空へ

篠山

灯籠の底にろうそくを据え、熱気球のように空中に浮かべる催し「フライングキャンドル」が9月9日夜、篠山市福住の福住小運動場で開か

来月9日

れる。灯籠の表面には参加者が思い思いの今年の「文字」を書き、200個を空に浮かべて幻想的な雰囲気を楽しむ。(井原尚基)

「今年の2文字」書き入れ

イベントの開催を通じて福住地区の人口増進を目指すグループ「ふくすみプロジェクト2030」が初めて企画。フライングキャンドルは東アジアを中心に各国で行われており、インターネットでそれを知ったメンバーが、恒例の花火大会「雪花火」に合わせ

ろうそくを150個は地元・福住小の児童や自治会関係者が利用。残り50個は当日1個100円で販売し、訪れた人が「希望」「幸せ」など2文字を書き込んで使う。

海外では風任せで飛ばすが、メンバーが試みたところ予想外に速く飛び、当日は30分程度の手間で済む。同地区は国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されたばかり。同グループの関口和史代表(58)は「福住が楽しい町だということを伝える機会にしたい」と意気込

む。フライングキャンドルは午後5時ごろから販売し、午後7時ごろから空に浮かべる。花火は約100発あり、午後7時10分ごろから打ち上げる。降雪の場合は中止し、雨

天の場合はフライングキャンドルのみ中止する。関口さん ☎090・8981・8681

天の場合はフライングキャンドルのみ中止する。関口さん ☎090・8981・8681



フライングキャンドルを広げる関口和史さん
―篠山市福住―

小野市街地の小野商店街を中心に3月1、2日にある「小野陣屋まつり」で、小野地区地域づくり協議会のメンバーらが大きなサイズの紙芝居「すごいぞ！陣屋のまち」を上演

小野

する。東日本大震災による原発事故の影響で、同市に避難していた漫画家稲垣みさおさんが原画を描いた。町衆が造り上げた江戸期の陣屋町を市民の手でアピールする。(高田康夫)

江戸期に民間の力で礎築く



紙芝居を作る小野地区地域づくり協議会のメンバー＝小野市王子町

来月1、2日「まつり」で上演

小野藩は現在の小野小学 った。商人町建設の立役者校付近に陣屋を置く際、東となったのは商人の三宅新側にあった原野を切り開き、右衛門で、現在の小野商店街、南北道路と商人町を造 街の礎になった。

陣屋町を大紙芝居でPR

稲垣みさおさん原画 住民らが色付け仕上げ

紙芝居は、民間の力で町が造られたことや当時の商店街の様子などを三宅新右衛門が、現在の子どもたちに教えるという設定。同協議会は、商店街の近くに以前住み、千葉県に戻った稲垣さんに協力を依頼。稲垣さんの原画に、同協議会のメンバーらが色付け、縦約50センチ、横約70センチの10枚が出来上がった。両日の午前11時半、午後1時、午後2時の3回、商店街内の亀屋本舗前で上演する。

陣屋まつりでは、商店街で町家を再現して食べ物屋台などが並ぶほか、ウォークラリーやライブコンサート、落語会などがある。2日正午からは、改修されたアーケードのお披露目式があり、商店街の長さにちなんだ800個の風船を飛ばす。午前11時～午後4時(2日は午前10時から)。同協議会事務局 ☎0794・63・1020

⑬ 篠山市畑地区

神戸新聞 (H26.3.13)

神戸大生が山車(引
き手として参加してい
る)はた祭り=篠山市畑
宮(2013年10月撮影)
神戸大生と住民が協
力して作った佐佐妻神
社のはた祭りの写真集
=篠山市瀬利、みたけ
会館



篠山・畑地区

盛り上げる はた祭り

神戸大生が協力し写真集

神戸大学の学生と住民が協力して、佐佐妻神社(篠山市畑宮)の「はた祭り」の写真集を発行した。祭りでは神戸大生が担ぎ手を務めたりイベントを開催したりと、盛り上げ役として活躍。住民は「学生の力は、それはもう大きい。地元にもやる気を持ってきてくれる」と声をそろえる。(井迫和子)

住民「地元にもやる気」

写真集は同市畑地区の住民が撮影し、それ以前の写真民でつくる「みたけの里」と合わせて載せた。

「はた祭り」は畑地区など10ヶ所で行われる。昨年10月の祭りを神戸大生 集落が氏子で、深紅の飾り



幕を下げた山車10台がびびりかを行列をつくる。しかし担ぎ手が必要な太鼓山は、若手の不足からかつての7台から3台に減少している。

裏には見送りの車出し、はやし(演舞神楽)があり、年間を通じた祭りの準備は地域コミュニティを支える役割を果たしている。氏

子らは「祭りが途絶えたら、村が維持できない」と危機感を募らせていた。

そんな頃、授業をきくかげにやって来たのが神戸大生。約60人を農家が受け入れて黒豆づくりを教えた。

学生は感謝しにと2017年、祭りに人を呼び込む。スランプラリーを開催。以来、山車の引き手や担ぎ手として祭りを支える。また有志

がグループ「はたもり」を立ち上げ、地元農家から農作業を学ぶ。

はたもり代表の森田様子さん(左)は「温かく迎えてもらい、また会いたくなっ

てる年間通い続けている。ふるさとのように」と声を弾ませる。同協議会の小林典

幸さん(右)は「祭りも地域も盛り上がってきた。そのきっかけを学生がつくってくれている」と話す。

写真集は「佐佐妻神社とはた祭りの今昔」。一部千円。みたけ会館の079・079・079

079・079・079

4 その他

◆ 県民交流広場事業の問い合わせ先

地 域	問い合わせ先	電話番号
神 戸	神戸県民センター 県民交流室県民課	078-361-8597
阪神南	阪神南県民センター 県民交流室県民課	06-6481-4397
阪神北	阪神北県民局 県民交流室県民課	0797-83-3136
東播磨	東播磨県民局 地域振興室県民課	079-421-9093
北播磨	北播磨県民局 県民交流室県民課	0795-42-9516
中播磨	中播磨県民センター 県民交流室県民課	079-281-9196
西播磨	西播磨県民局 県民交流室県民協働課	0791-58-2100
但 馬	但馬県民局 地域政策室県民運動課	0796-26-3645
丹 波	丹波県民局 県民交流室県民課 (丹波の森公苑内)	0795-72-5168
淡 路	淡路県民局 県民交流室県民課	0799-26-2043

◆ 県民交流広場公式ホームページ <http://www.hyogo.kouryu-hiroba.jp/>

◆ 「ひよこむ」とは・・・[URL <http://hyocom.jp/>]



単に情報を発信するだけでなく、参加者が互いに友人を紹介しあって新たなネットワークを広げたり、友人相互の関係を深めたりする新しい形のインターネットサービスである兵庫県版SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）。平成18年、NPOとの連携のもと開設され、県民交流広場を中心に地域づくりを实践する多くの県民に利用されています。

現在、「ひよこむ」には、「はばたけ県民交流広場」コミュニティが設置され、広場関係者だけでなく、多くの「ひよこむ」参加者に閲覧されています。各広場の情報発信などにご活用ください。

◆ ひよこむ活用マニュアル http://hyocom.jp/hyocom_manual/



兵庫県企画県民部協働推進室

平成 2 6 年 1 0 月

〒650-8567

神戸市中央区下山手通5-10-1

TEL : (078) 362-4000

FAX : (078) 366-0167

